

高齢者、優先接種対象者以外（18～64歳の健康成人）の方の新型インフルエンザワクチンの接種について

65歳以上の高齢者の方の接種時期が前倒しになりました。
（医療機関への予約が1月26日(火)から、接種が1月29日(金)から始まっています）

- 高齢者の方が早めに接種できるよう、ワクチンの在庫状況等から医療機関の実施可能な範囲で、接種時期が前倒しになりました。接種希望の方は早めに予約をお願いします。
- 予約にあたっては、ワクチン接種医療機関の確認をお願いします。
 - ・かかりつけ医のある方は、主治医にご相談ください。
 - ・かかりつけ医のない方は、1月にお配りしました全戸配布のチラシでご確認ください。
 - ・中野市以外の接種医療機関については、長野県のホームページ等で確認をお願いします。

優先接種対象者以外（18～64歳の健康成人）の方の医療機関への予約と接種が2月1日(月)から始まっています。なお、1歳未満の方も接種できるようになりました。

- 接種医療機関については、中野市または長野県のホームページをご覧ください。また、接種希望の方は早めに予約をお願いします。
- 医療機関での実際の接種日は、接種体制や在庫状況等に応じて異なり、実際の接種は接種開始日より後になる場合がありますので、ご理解をお願いします。

住民税非課税世帯・生活保護世帯の方は接種費用が全額免除となります。
接種する前に「接種費用助成対象者証明書」の申請をしてください。

- 申請場所 市役所健康長寿課（中野保健センター内）、豊田支所地域振興課
- 持ち物 印鑑
 - ※中野市、飯山市、山ノ内町、木島平村、野沢温泉村、栄村にある医療機関で接種を受ける際に証明書を提出する事により、接種費用が全額免除になります。
 - ※上記対象地域以外の医療機関において接種を受ける場合や、手続きが間に合わず医療機関の窓口で接種費用をお支払いになった場合は、下記により接種費用の払い戻し申請をしてください。
 - ・申請場所 市役所健康長寿課（中野保健センター内）、豊田支所地域振興課
 - ・持ち物 領収書、予防接種済証、印鑑、通帳等振り込み口座がわかるもの

問い合わせ先 市役所健康長寿課健康管理係（中野保健センター内） ☎（22）2111（内線242）

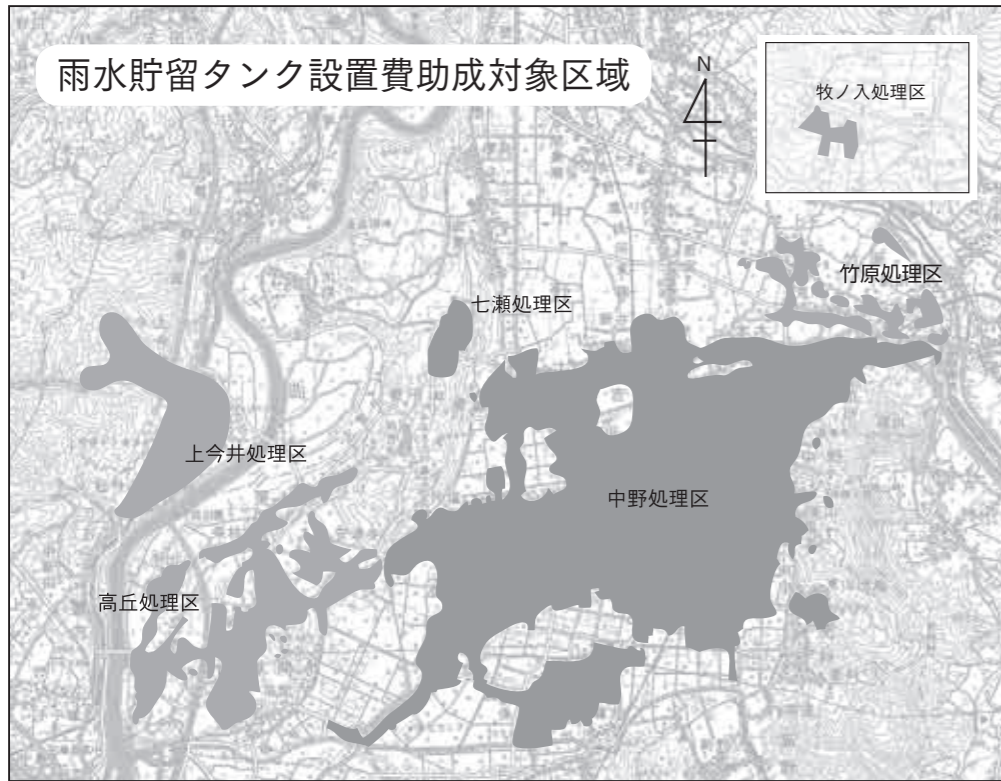
対象区域を拡大します

雨水貯留タンク設置費助成制度

市では、平成十八年度から、家屋などへの浸水被害を防止するための対策として、決められた区域内に雨水貯留施設を設置、または不用となった浄化槽を雨水貯留施設に改造する費用などに助成を行っています。

今後、より一層の治水対策と水資源の有効活用を図ることを目的に、平成二十二年度から対象区域を公共下水道および特定環境保全公共下水道認可区域内に拡大します。

- ・新設雨水貯留施設（購入経費の二分の一を補助）
 - 一〇〇万円以上五〇〇万円未満 二万五千元（上限）
 - 五〇〇万円以上 五万円（上限）
- ・転用浄化槽の改造（改造費用の三分の二を補助）
 - 十万円（上限）
- その他
 - ・一戸（事業所）につき新設または転用いづれか一基分を限度とする。
 - ・貯留量が一〇〇ℓ以上で、雨どいに接続されているもの。



雨水貯留以外の目的に使用しないこと。
申請方法など、詳しくは直
接お問い合わせください。

問い合わせ先
市役所上下水道課下水道係
☎（22）2111（内線283）

選挙に関するお知らせ



明るい選挙キャラクター
「選挙のめいすいくん」

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。違反すると、処罰されます。
また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。
「贈らない!」「求めない!」「受け取らない!」の「三ない運動」をみんなで徹底して、明るい選挙を実現しましょう。

問い合わせ先 市選挙管理委員会事務局
☎（22）2111（内線324）



お歳暮やお年賀



入学祝・卒業祝



病気見舞い



秘書等が代理で出席する場合の結婚祝



秘書等が代理で出席する場合の葬式の香典



葬式の花輪・供花



落成式・開店祝の花輪



町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入



お祭りへの寄附や差入



地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入

■火災：市内で十九件の火災が発生
平成二十一年中に、市内では火災が十九件（中野消防署管内十六件、豊田消防署管内三件）発生し、前年より六件の増となりました。出火件数の内訳は、建物火災十二件、林野火災二件、車両火災二件、その他火災が三件でした。建物火災における出火原因では「たばこ・ライター」や「コンロの消し忘れ」など人的な要因によるものが六件、「煙突」「ヒーター」など物的な要因によるものが三件、「放火」「放火の疑い」によるものも発生しています。また、林野火災と、枯草などが燃えたその他火災は、四月中の三日間で五件が集中して発生しています。

■危険物に係る事故
市内で発生した危険物（灯油等）の漏れい事故は二件で昨年より五件減でした。発生原因は、いずれもホームタンクからの小分けに関係しています。また、漏れい事故以外にも、ガソリンを扱っている最中の引火事故も発生しています。危険物を取り扱う際には、細心の注意を払って安全確保に努めていただき、万一漏れい事故を起こしてしまったり、発見した場合は、いち早く消防署へ通報をお願いします。

問い合わせ先 岳南広域消防本部中野消防署 ☎（22）3386

火災・救急・危険物 平成21年の事故の件数

—適切な初期消火、迅速な通報が生命や財産を守ります—



■救急：二年連続で減少
市内の救急車の出動件数は、千四百九件（前年比百三十九件減）で二年続けて減少しました。また、救急車で搬送された人の数は千二百九十二人（百二十九人減）で、市民の約三十五人に一人が救急搬送されたことになりました。原因別では「急病」が最も多く八百九十九件、次に「一般負傷」が二百二十五件、「交通事故」が百四十七件と続きました。